坑夫組合、全總九州聯合會、全農福岡縣聯合會等に在りては爭議團の婉曲なる辭退により直接の指導はなさざりしも連日本部を訪れ激勵するところあつた。

かゝる情勢を繼續せしむるに於ては漸次惡化するを以て所轄折尾署は裏面より警告を發し門司鐵道局は組合の組織を許さざる方針にあり現在提出の要求を固持するは徒らに爭議を延引するのみなること懇說示し一應要求書の撤回をなし改めて要求書を提出する樣慫慂し七月二日午前十時より驛集會所に於て第二回の會見をなしたる處容易に解決せざりしが徹宵協議を續けたる結果翌三日朝六時頃漸く左記條件にて解決したのである。

四、解決事項

1、公休は一箇月一日とし前月皆勤者は別に一日を附與し公